

1 この科目の構成について (改行は Alt + Enter)

教科	理科	科目	探求化学	単位	2 単位
対象コース	アクティブカレッジ文系 コース	対象クラス	3 年	1 組	
使用教科書	数研出版 改訂版 新編化学基礎				
使用副教材	数研出版 チェック&演習 化学基礎				

2 この科目の目標・学習内容・学習方法について (改行は Alt + Enter)

学習目標：この科目を学習して何を身につけてほしいのか

- ・我々の生活する世界を構成する物質の性質と特徴を学ぶ。
- ・物質の性質に対する知見を基により安全に、より発展する人間生活を享受できる理解力を身に着ける。
- ・2年生で学んだ基礎的な知識を基に、日常生活に溢れる化学の知識を深化させる。

学習内容：この科目で学習する大まかな内容

- ・化学基礎の総復習と演習を行う。
- 1. 物質の構成 2. 部室の構成粒子 3. 粒子の結合
- 4. 物質と化学反応式 5. 酸と塩基 6. 酸化と還元

学習方法：この科目を学校と家庭でどのように学習すればよいのか

(1) 学校

- ・基本的な問題演習を通して、実際に問題開放に結び付ける作業を行う。
- ・副教材を中心に問題演習を行い、また小テストによる定着度の確認も実施する。

(2) 家庭

- ・昨年使用した教科書や準拠ノートに目を通しながら、予習を行う。
- ・その日にやってつまずいた問題に再度挑戦し、復習を確実にを行う。

3 この科目の評価方法について (改行は Alt + Enter)

評価方法：何を使って評価するのか

- ・年間4回の定期考査
- ・長期休業中の課題学習状況
- ・授業時に行った小テストの取り組み状況
- ・実験を行った際のレポートの提出状況とその内容

70 %

4 この科目の評価の観点について (改行は Alt + Enter)

評価の観点：この科目の学習内容はどのような基準で評価されるのか

(1) 関心・意欲・態度

授業における板書、演習問題への取り組み、課題の提出状況との祖内容が適当であるか。

(2) 思考・判断

各分野の重要事項を体系的に位置づけ、様々な現象や実験事実と結びつけ、総合的に考察できるか。

(3) 技能・表現

基本的な実験器具の取り扱いができ、実験、観察、授業を通して考察したことを説明できるか。

(4) 知識・理解

各分野における重要事項を正しく理解し、一般的な法則性とその例外を区別できるか。

5 この科目の学習計画について (改行は Alt + Enter)

年間学習計画：この科目でいつ・何を・どのように学ぶのか				重視する評価の観点				CHECK
学期	月	学習の項目	学習の内容	関	思	技	知	○△×
1	4	化学基礎 総復習演習 (チェック&演習 化学基礎)						
	5	第1章 物質の構成	・まとめ、プロセスを確認後、ドリル、基本例題、 重要演習問題を解く。	●	●	●	●	
		第2章 物質の構成粒子		●	●	●	●	
			○ 第1回定期考査					
	6	第3章 粒子の結合	・まとめ、プロセスを確認後、ドリル、基本例題、 重要演習問題を解く。	●	●	●	●	
	7	第4章 物質と化学反応式		●	●	●	●	
			○ 第2回定期考査					
2	8	第5章 酸と塩基	・まとめ、プロセスを確認後、ドリル、基本例題、 重要演習問題を解く。	●	●	●	●	
	9	第6章 酸化と還元		●	●	●	●	
			○ 第3回定期考査					
	10	共通テスト対策演習	・大学入試共通テストに向けて対策問題演習を行う。	●	●	●	●	
		○ 第4回定期考査						
3	12	共通テスト対策演習	・大学入試共通テストに向けて対策問題演習を行う。	●	●	●	●	
	1							
	2							



【SDGsの各ターゲットについて】
ちょっとだけ詳しく内容を知りたい方は、アイコンをクリック



【道徳教育について】
高校の道徳教育についてちょっとだけ知りたい方は
アイコンをクリック

道徳

※FSVに接続してる場合のみ

下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーしてご使用下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン



下のアイコンは、該当する「学習の内容」の場所に
コピーして下さい

SDGsターゲットアイコン



道徳教育アイコン

